

資料提供
令和3年7月16日
課名 水産課
担当者 木村
電話 082-513-3610 (直通)
内線 3609

シャットネラ赤潮による養殖魚のへい死について

県西部海域で発生しているシャットネラ赤潮については、7月2日に注意報第2号を発令し、7月12日に警報第1号を発令して、魚類養殖業者に対して注意を呼び掛けているところですが、この赤潮により養殖魚に被害が生じています。

1 赤潮発生海域

県西部海域（呉市以西）

2 養殖魚のへい死状況

大竹市阿多田島の養殖場の養殖ハマチ約24,700尾のうち約400尾がへい死（約2.5kg/尾）

3 出現している有害種および最高密度

シャットネラ属

最高密度：1,009細胞/m^l（3種類の合計） 調査地点：阿多田島（7月16日調査）

シャットネラ・アンティカ、シャットネラ・マリナ、シャットネラ・ガクタの赤潮基準

注意報 基準密度…合計10細胞/m^l以上

発生範囲………魚類養殖漁場から20km以内の地区

警報 基準密度…合計100細胞/m^l以上

発生範囲………魚類養殖漁場から10km以内の地区

4 調査機関

県立総合技術研究所 水産海洋技術センター（呉市音戸町）

5 対応

赤潮被害対策本部、支部、現地対策班を設置した。

赤潮被害の状況を把握するとともに、関係養殖業者及び関係漁協に対し、被害の拡大防止に努めるよう呼び掛ける。

6 報道関係者の方々へのお願い

被害拡大の恐れがありますので、船舶・ヘリコプター等による取材はご遠慮ください。

（理由）

・漁業被害防止のため、現在、養殖場では餌止めを徹底し、養殖魚にストレスを与えないように対策をとっています。

・船舶が近づくと、養殖魚が餌をもらえらると思われ、海表面近くに浮上するため、表層で増殖している赤潮の影響を受けやすくなることと酸素消費量が増加することにより、養殖魚に多大な影響が出ます。

・ヘリコプター等についても、騒音によって養殖魚が興奮し、船舶と同様に多大な影響が出ます。

・被害の拡大防止のため、ご理解とご協力をお願いします。

7 シャットネラ属による県内の漁業被害の発生状況

令和2年, 尾道市で養殖ヒラメ	6,500尾へい死
平成28年, 大竹市で養殖ハマチ	4,597尾へい死
平成16年, 福山市で養殖ヒラメ等	30,030尾へい死
平成16年, 大竹市で養殖ハマチ等	54,300尾へい死

8 その他

赤潮の発達状況によっては甚大な漁業被害をもたらす可能性があります。
この赤潮により魚介類が毒化するようなことはありません。

※広島県のホームページ「赤潮情報」

<http://www.pref.hiroshima.lg.jp/soshiki/88/1170324265768.html>

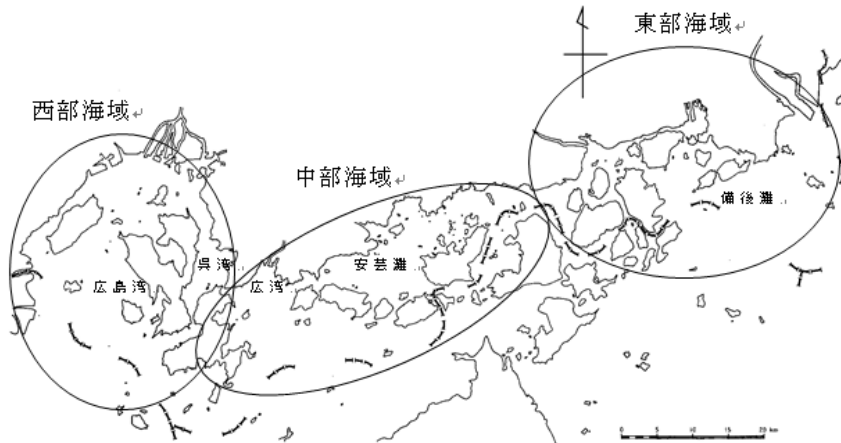
阿多田島プランクトン調査票

R3.7.16

調査地点	採水時刻	水深	水温	シヤトネラ spp.	カレニア・ ミキモトイ	備考
区17号 (内瀬)	10:25	0m	25.1°C	209	0	
		2m	24.4°C	105	0	
		5m	21.8°C	150	0	
区19号	10:15	0m	24.1°C	260	0	
		2m	24.0°C	130	0	
		5m	21.0°C	174	0	
区20号 (本瀬)	10:40	0m	25.1°C	1,009	0	
		2m	24.3°C	110	0	
		5m	20.9°C	98	0	
		0m				
		2m				
		5m				

参 考 資 料

1 海域概要



2 赤潮の種類

(1) シャットネラ赤潮について

海産ラフィド藻の一種であり、赤潮の原因藻類の一つである。大きさは数十ミクロン程度で、海水温 20～30℃になる夏場に増殖し赤潮となり、数百細胞/mlを超えるレベル（警報レベル）になると、魚類のへい死を引き起こす危険性がある。（右の図1はシャットネラ・アンティーカの顕微鏡写真）



図 1

(2) コクロディニウム・ポリクリコイデス赤潮について

渦鞭毛藻の一種であり、赤潮を形成する水温は 16～27℃とされ、広い温度範囲に適応していると考えられている。九州地方から瀬戸内海、三重県、高知県沿岸域で赤潮を形成する。1,000 細胞/ml 程度の発生で漁業被害が発生する可能性があり、本県では、平成 18 年に養殖ヒラメのへい死が発生した。（右の図2はその電子顕微鏡写真）

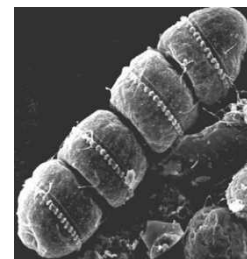


図 2

3 昨年度（令和2年度）の赤潮注意報・警報の発令状況

発令月日	区分	対象プランクトン	対象海域	備考
7月3日	注意報第1号	シャットネラ属	県東部海域	7月29日に警報第1号に切替
7月21日	注意報第2号	シャットネラ属 コクロディニウム・ポリクリコイデス	県西部海域	9月15日にコクロディニウム・ポリクリコイデスを追加
7月29日	警報第1号	シャットネラ属	県東部海域	
9月3日	注意報第3号	コクロディニウム・ポリクリコイデス	県東部海域	

補足：10月2日に全ての警報及び注意報を解除